

アーティストトーク：小田原のどか



2022年1月16日（日）14:00-16:00

@秋田市文化創造館 2F スタジオ B

入場：無料（事前予約制・先着順）+オンライン（要申込）

本イベントは対面（20名）+オンラインで実施いたします。

QRコードから必要事項を明記の上お申込みください。



あいちトリエンナーレ 2019 の展示風景 小田原のどか《↓(1923-1951)》制作年 2019
photo: 平林岳志

アーティストの小田原のどかさんをお招きし、トークイベントを実施します。小田原さんは、現代における公共彫刻のあり方を問いながら、研究・執筆と作品制作の両輪で精力的にご活動されています。フェミニズム・ジェンダーといったテーマについても各美術大学でさまざまなレクチャーをされています。

トークイベントでは、研究・制作活動をベースにおこなっている国際芸術センター青森（ACAC）で開催中の個展「近代を彫刻／超克する一雪国青森編」（2021年12月25日から2022年2月13日）のお話から、美大や美術界におけるジェンダーギャップ・ハラスメント問題に関する取り組みについてのお話をさせていただきます。

アーティストプロフィール

小田原のどか（おだわらのどか）

1985年、宮城県生まれ、東京都在住。彫刻家／評論家／出版社代表。

多摩美術大学彫刻学科諸材料専攻卒業後、東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻にて修士号、筑波大学大学院人間総合科学研究科にて博士号を取得。最近の論文に「モニュメンツ・マスト・フォール？：BLMの彫像削除をめぐる」（『現代思想』2020年10月臨時増刊号）。

近著に『近代を彫刻／超克する』（講談社、2021年）。主な展示に「あいちトリエンナーレ 2019」、「PUBLIC DEVICE：彫刻の恒久性と象徴性」（共同キュレーター、東京藝術大学大学美術館陳列館、2020年）。